

DPUB2

モンゴル国

障害者就労支援制度
構築プロジェクト

DPUB2 ニュースレター

No. 07
2022年7月

1. ウランバートル中小企業支援センターの会員を対象に、障害者雇用セミナーを実施しました

6月29日にDPUB2は、障害者雇用に関心のあるウランバートル中小企業支援センターの会員を対象に、障害者雇用セミナーを実施しました。

千葉寿夫DPUB2チーフアドバイザーがモンゴルの障害者雇用の状況や法定雇用率について詳しく説明し、オドゲレル・プロジェクトコーディネーターが講演を行いました。さらにムントール・プロジェクトスタッフが障害の社会モデルに関し講義を行いました。

参加者からの反応はとても良く、研修から多くのことを学んでくれました。特に納付金制度や助成金制度の改善はモンゴルにとって大きな発展になるだろうと述べていました。



千葉寿夫DPUB2チーフアドバイザーとオドゲレル・プロジェクトコーディネーターがプロジェクト活動や成果について説明を行った

2. DPUB2第3回合同調整委員会が開催されました



オープニング・スピーチを行う吉村徳二JICA次長

2022年6月30日、DPUB2は第3回合同調整委員会（JCC）を開催しました。JICAモンゴル事務所の吉村徳二次長が開会の挨拶をし、労働社会保障省（MLSP）がプロジェクトを成功裏に実施していることに感謝の意を表しました。MLSP障害者開発課のナランガラフ課長は、2022年2月から6月のプロジェクト活動報告を行い、JICAの支援とMLSPの協力により、計画されたすべての活動が成功裏に実施されたと報告しました。また我々のパートナーシップは非常に上手く行っており、これはプロジェクトを成功させる重要な要因となっていると述べました。

目次

- 1 ウランバートル中小企業支援センターの会員を対象に、障害者雇用セミナーを実施しました
- 2 DPUB2第3回合同調整委員会が開催されました
- 3 優良事例を訪ねて

千葉寿夫DPUB2チーフアドバイザーは、2022年7月から12月のジョブコーチ入門セミナー、企業啓発セミナー、障害者雇用のグッドプラクティスの紹介などを含めた活動計画を発表しました。最後にMLSPのトンガラタミル人口開発政策実施調整局長が閉会の辞を述べました。JICAとMLSPの協力のもと、DPUB2が効率よく実施されていることを嬉しく思う、特にジョブコーチによる就労支援サービスのパイロットプロジェクトが実施されたのは素晴らしいことだと述べました。



JCC会場の様子

DPUB2は今後もモンゴルの障害者雇用を促進するために活動していきます。

3. 優良事例を訪ねて

DPUB2はモンゴル障害者雇用の優良事例をまとめ、IKONとJICAウェブサイトに掲載しています。モンゴルの優良事例はまだ限られていますが、それでも多くの企業が障害者雇用を進めています。ぜひモンゴルの障害者雇用事例を御覧ください。

【CASE1】スーパーマーケット「M-mart」を展開するマックスフード社 「一人一人に合った仕事をマッチングする」



M-martの倉庫で笑顔を見せるイフバヤルさん

モンゴルの障害者雇用優良事例は下記リンクからご覧頂けます。

<https://www.jica.go.jp/project/mongolia/030/news/20220803.html>

✉ dpub.jica@gmail.com

📍 The Ministry of Labor and Social Protection, 4th khoroo, Chingeltei district, United Nation's street-5, Ulaanbaatar 15160, Mongolia

📘 <https://www.facebook.com/jicadpub1and2>

🌐 <https://www.jica.go.jp/project/mongolia/030/index.html>

